

日本最大級！若手クリエイターによる空間映像のコンテスト
東京国際プロジェクションマッピングアワード Vol.10

約10,674名が来場！
イベントの様態をお届けします。



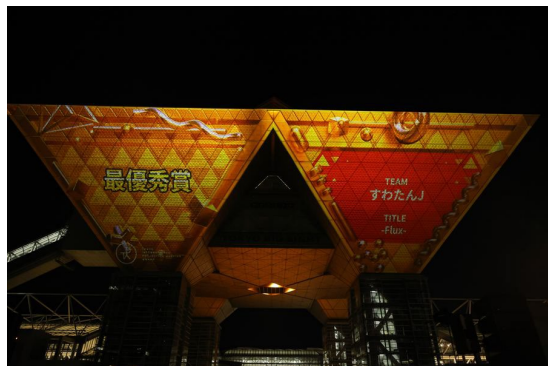
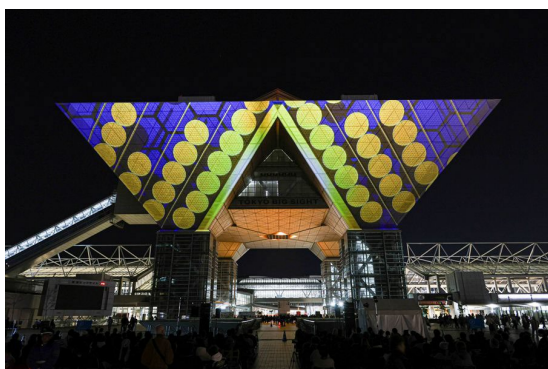
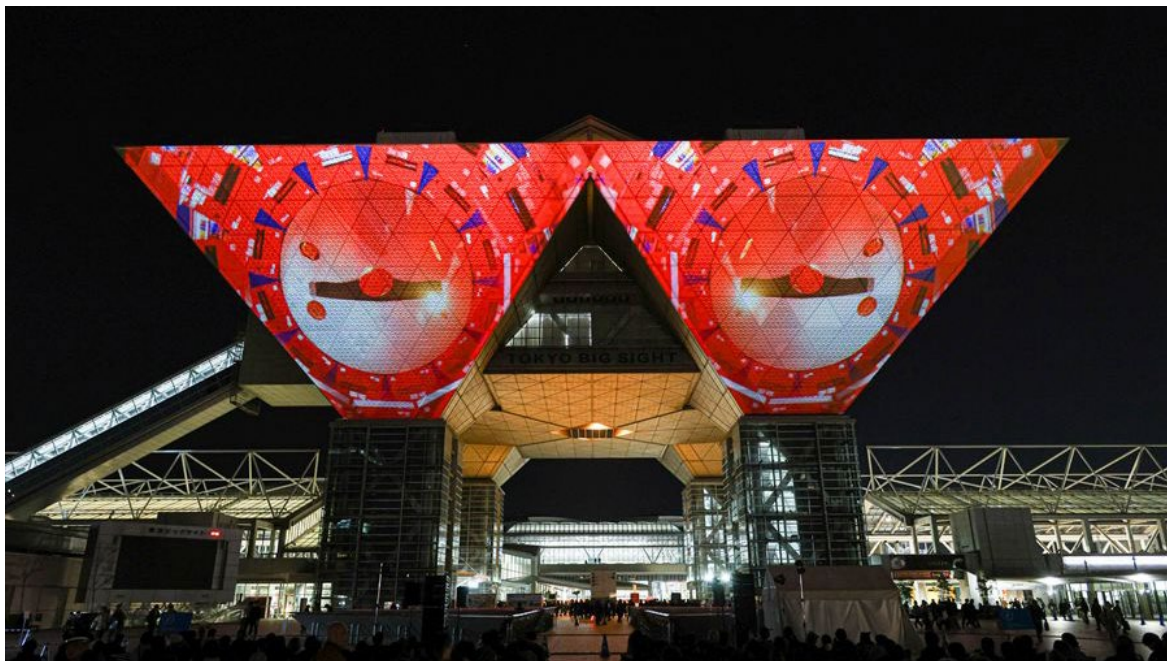
東京国際プロジェクションマッピングアワード実行委員会（運営：（株）IMAGICA EEX）は、若手クリエイターを対象とした映像制作の登竜門「東京国際プロジェクションマッピングアワード Vol.10」を11月15日（土）に東京ビッグサイト会議棟前広場にて開催。
10,674人が来場しました。
多数のご来場、誠にありがとうございました。



◆受賞作品紹介

▼最優秀賞▼

チーム名：すわたんJ 作品名： -Flux-



審査員：松山周平氏コメント

審査員の満場一致でした！エンターテインメントにおけるジャンルの中の映像コンテンツとして見る人を楽しませるというギミック、表現のテクニクストーリーの組み立て方、最後のオチも非常に上手だなと感じました。

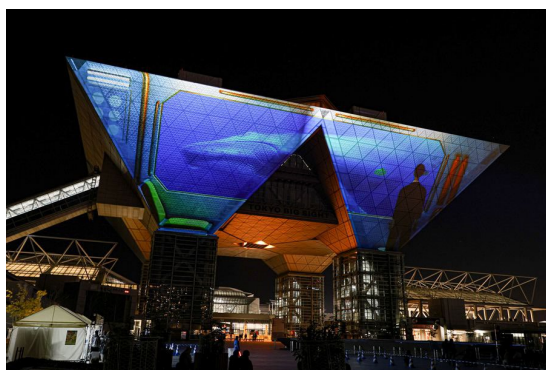
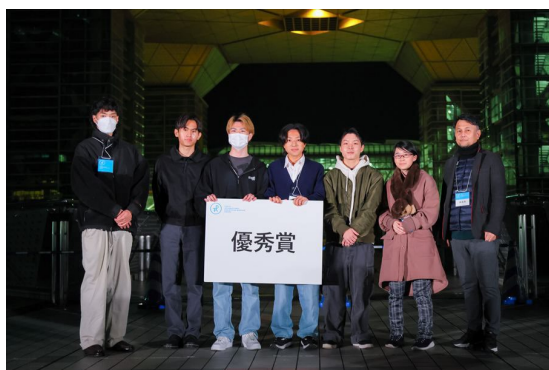
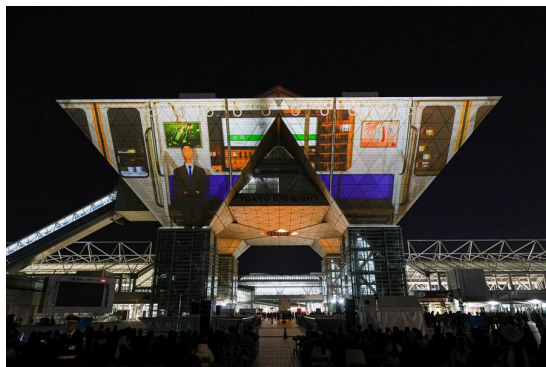
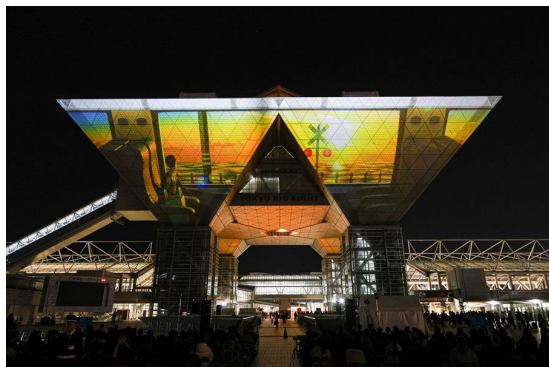
全体のCGもデザインセンスもレベルが高く、審査員からも評価が高かった作品でした！



TOKYO
INTERNATIONAL
PROJECTION MAPPING
AWARD

▼優秀賞▼

チーム名：投影未遂 作品名：まどろみ



審査員：横井勝氏コメント

次の展開がどうなるのか楽しみながら見ておりました。

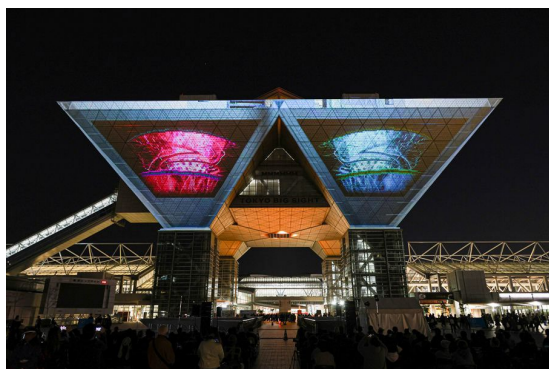
時間のワープの演出がビッグサイトの形状とあってうまく利用されていると感じました。

引き算の美学と感情に訴えてくるところがとてもあたかみがあってよかったと思います。

▼審査員特別賞 4チーム▼

①学校名：東京コミュニケーションアート専門学校 チーム名：Paradium

作品名：バンピンハート



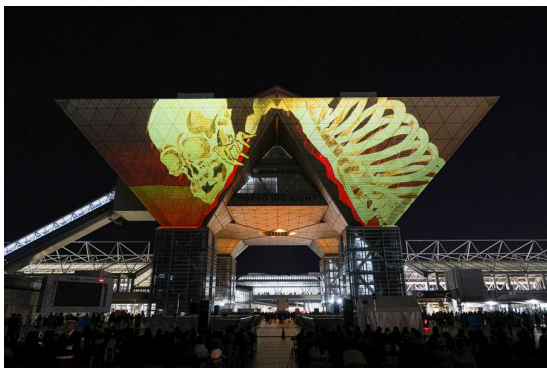
審査員：松山周平氏コメント

「旅」という解釈をシーンを変えてダイナミクスをつけた表現していたのが良かったです。

人間のキャラクターを使うマッピングは難易度が高いと思うのだが、世界観やストーリーに違和感なくマッチしていてとても印象に残りました。

▼審査員特別賞 4チーム▼

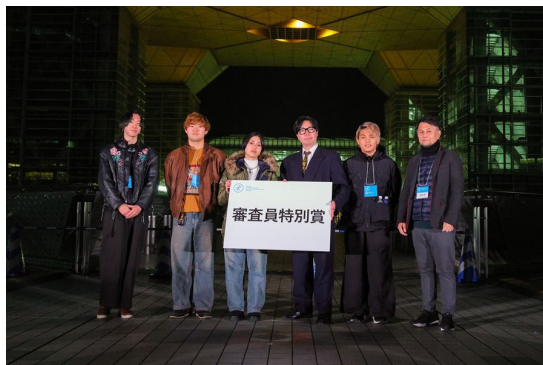
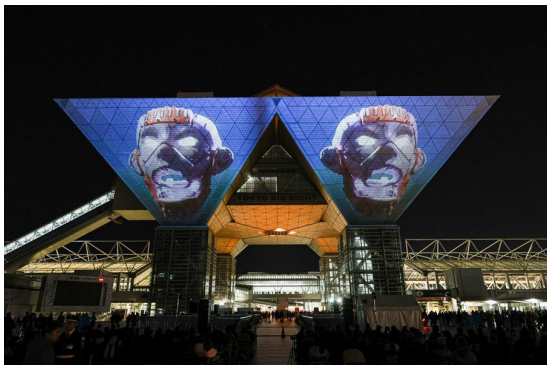
②学校名：東京造形大学 チーム名：Summit Lumina 作品名：3.2.1.0.



審査員：諏澤大助氏コメント

心をつかまれました！ビッグサイトの特徴的な形で、山に見立ててマスクしたところがとてもうまく使われていたと思います。ストーリー展開が山を中心にvoyageしているのを感じられて、演出がシームレスにつながって、よく考えられながら作られておりとても良かったです。

③学校名：大阪芸術大学 チーム名：黒字レモンスカッシュ 作品名：吸収

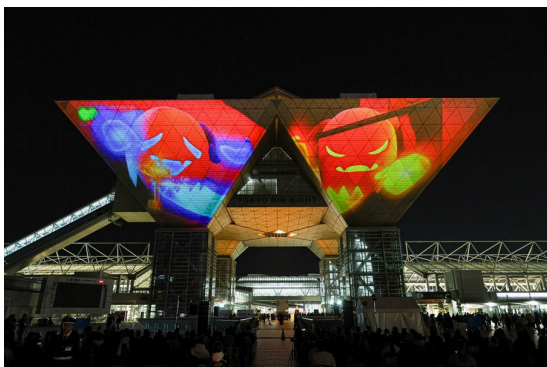


審査員：横井勝氏コメント

音とグラフィックがタイトルの通り「呼吸」しているようにちゃんと感じられました。とても見ていて気持ちよかったです。

映像美という点では断トツで美しかったのではないかと思います。

④学校名：日本工学院八王子専門学校 チーム名：ぽよんぽよんぱびよんず
作品名：In to the game!



審査員：諏澤大助氏コメント

非常に見ていて楽しくワクワクしながら見れました。

幅広く見る人がどれだけわかりやすく楽しめるかがエンタメにおいて大事なことだと思っているので、それがよく伝わりました。お化け屋敷の箇所がカメラワーク・音楽も含めて特に面白かったです。



TOKYO
INTERNATIONAL
PROJECTION MAPPING
AWARD

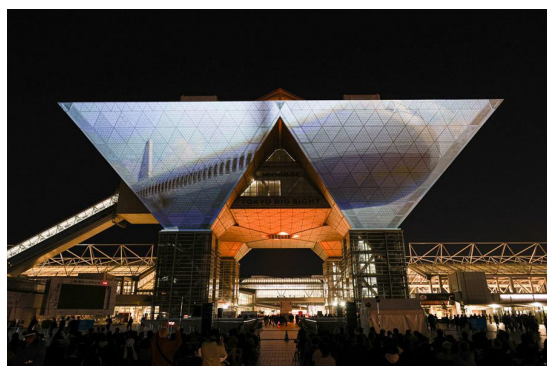
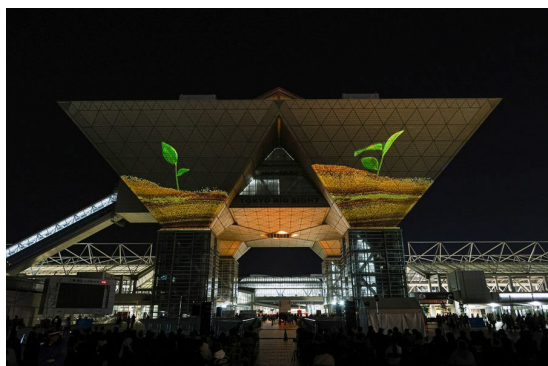
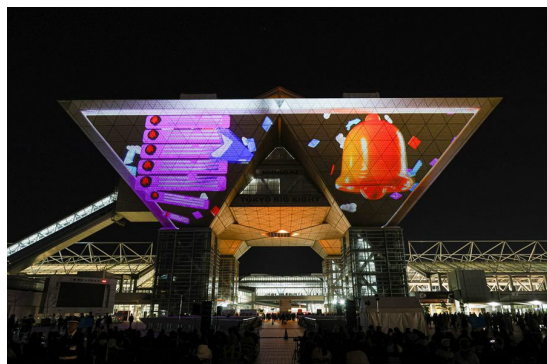
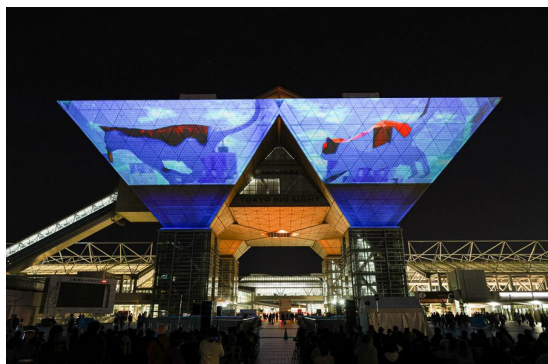
▼東京ビッグサイト賞 4チーム▼

①学校名：東京造形大学
チーム名：NEXTΔ
作品名：SAVE THE KING!

③チーム名：SuUp
作品名：Binary

②学校名：東京都立大学
チーム名：Ctrl+
作品名：夜明けに咲く

④学校名：日本工業大学
チーム名：日本工業大学 杉森研究室
作品名：Lines of the sky



東京国際プロジェクションマッピングアワード Vol.10

◆東京臨海ホールディングスグループ おもてなしブース



■東京国際プロジェクションマッピングアワード Vol.10

【概要】

国内外の学生または若手映像クリエイターを対象にしたプロジェクションマッピングコンテスト

【日時】

日時：2025年11月15日（土）16:30開場 17:00～20:00

【会場】

東京ビッグサイト 会議棟前広場（〒135-0063 東京都江東区有明3-11-1）

※諸状況を鑑みまして変更・中止の可能性がございます。

【参加費】

無料

【テーマ】

voyage

【MC】

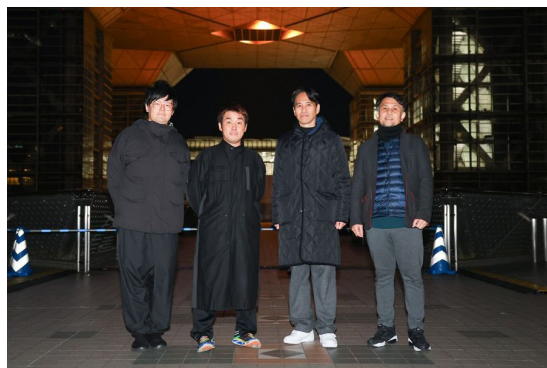
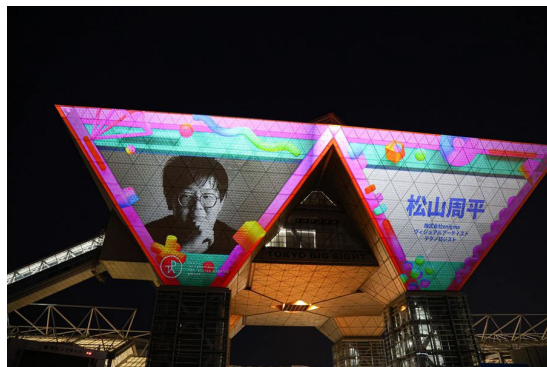
竜平

【審査員】

- ・横井勝 / テレビ朝日 コーポレートデザインセンター (エグゼクティブ クリエイティブ ディレクター)
- ・松山周平 / enigma (ヴィジュアルアーティスト/テクノロジスト)
- ・諏澤大助 / ピクス(チーフプロデューサー / クリエイティブディレクター)

【各賞 / 副賞】

- ・最優秀賞（賞金30万円、トロフィー、賞状、副賞）
- ・優秀賞（賞金15万円、トロフィー、賞状）
- ・審査員特別賞（賞金1万円、トロフィー、賞状）
- ・東京ビッグサイト賞（定期上映）



イベント概要

【主催】

東京国際プロジェクションマッピングアワード実行委員会

【共催】

一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会

【特別協賛】

株式会社東京ビッグサイト

【後援】

経済産業省、東京都港湾局、江東区、国立研究開発法人科学技術振興機構日本科学未来館、公益財団法人東京観光財団(TCVB)、CG-ARTS（公益財団法人画像情報教育振興協会）、特定非営利活動法人映像産業振興機構(VIPO)、一般財団法人デジタルコンテンツ協会(DCAJ)

【企画・運営】

東京国際プロジェクションマッピングアワード実行委員会
株式会社IMAGICA EEX、株式会社ニーナラボ、ULTRA PLANET株式会社

【出場チーム】※作品上映順（作品名 / 学校名 / チーム名）

バンピンハート / 東京コミュニケーションアート専門学校 / Paradiam

SAVE THE KING! / 東京造形大学 / NEXTΔ

夢の航海 / 東京コミュニケーションアート専門学校 /

コンビニで卵買って言ったやんなんで宝くじ買うん？

Lines of the sky / 日本工業大学 / 日本工業大学 杉森研究室

一粒の冒険 / 大同大学 / Antourage

かいまみ / 長岡造形大学 / particles

-Flux- / すわたんJ

境界の旅 / 東京コミュニケーションアート専門学校 / 山崎三年生

Mouvement / 千葉商科大学 / Lumière

Step On / 大妻女子大学 / function two()

Space Travel / 日本電子専門学校 / 明日やります

「感情」 / 大同大学 / チルガイズ

夜明けに咲く / 東京都立大学 / Ctrl+

事実は小説より奇なり！？ / 東京造形大学 / うにょんず

Beyond World / 城西国際大学 / Shimmers

In to the game! / 日本工学院八王子専門学校 / ぽよんぽよんぱぴよんず

εαυτός / 東京コミュニケーションアート専門学校 / 夢現（ゆめうつつ）

まどろみ / 日本電子専門学校 / 投影未遂

Voyage - 光が導く生命の旅 - / LUMINAUTS

Break the Shell / 多摩美術大学 / SKIPPERS

Binary / SuUp

吸収 / 大阪芸術大学 / 黒字レモンスカッシュ

3.2.1.0. / 東京造形大学 / Summit Lumina



SDGsへの取り組み

本イベントは、実質100%再生可能エネルギーで運営しております。様々な地球環境の変化が心配されるなか、電気を使うメディアアート、プロジェクションマッピングこそクリーンなエネルギーで実施されるべきだと考えました。プロジェクションマッピングを通じてSDGsを達成できるイベントを目指します。

今後、各受賞作品は東京ビッグサイトにて定期上映が予定されています。

また、本アワードにつきましては、今後も継続して実施を予定しており、詳しい情報は公式サイトなどで発表していきます。

若きクリエイター達のさらなる意欲と技術力の向上に向けた本アワードの動きに是非ご注目下さい！

東京国際プロジェクションマッピングアワードは、映像を軸に、次世代を担うクリエイターの育成を支援します。

公式サイト / SNS

■東京国際プロジェクションマッピングアワード Vol.10

ウェブサイト：<https://pmaward.jp/>

Facebook：<https://www.facebook.com/pmaward.jp/>

X (旧Twitter)：https://twitter.com/pmaward_jp/

公式note：<https://note.com/pmaward/>

記事掲載素材につきまして

お手数をお掛け致しますが、当リリースに関する画像は下記にお問い合わせください。

記事掲載時は下記マルシー表記の併記をお願いいたします。

©東京国際プロジェクションマッピングアワード実行委員会

お問い合わせ

当リリースに関するお問い合わせは下記までお寄せください。

アドレス：info@pmaward.jp

担当：濱野（株式会社IMAGICA EEX）